

単  
元  
名

## 生き物のくらし

○ 小学校（ 3～6 ）年 教科等（ 理科 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

・学校図書館を利用し、百科事典や図鑑などから情報を検索する力。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・図鑑の使い方を体得できるように、1人1巻の図鑑を用意する。（昆虫図鑑・植物図鑑）
- ・図鑑を使った問題を10問用意し、検定を受ける。
- ・10級から1級までの検定に合格したら、認定書をわたす。

○ 学習の展開（全3時間）

第1次 見通す	わくわく図鑑を使って、昆虫博士・植物博士になろう ・図鑑の使い方を知り、学習の見通しをもつ。 検索の方法（目次・索引・場所） ・「カタバミ」について、全員で調べる。
第2次 調べる	・10級から1級までの問題を解いていく。 ・知っている簡単なものから、図鑑を見ないとわからない問題に進んでいく。
第3次 検定を受ける 次への意欲づけ	・学校長が行うテストを受ける。 ・合格したら、次の問題にチャレンジする。 ・1級に合格したら、「認定証」をもらう。 ・知識だけで終わらないように、次は校庭で、10種類の虫探し、10種類の植物探しをする。

【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	・昆虫に興味をもつ児童が増えた。 ・カブトムシやクワガタが見られる時期だったので、より昆虫に親しむ児童が増えた。 ・図鑑を活用して、調べ学習をすることができるようになってきた児童がいた。
② 課題	・一過性にならないように次の手立てを考える必要がある。
③ 児童の感想・ふりかえり	・虫が好きなので、知らないことを知られて楽しかった。 ・もっと調べたい。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

・昆虫図鑑・植物図鑑ともに1クラス分、40冊を購入し、学校図書館でいつでも自由に閲覧できるようにした。 ・問題を掲示し、全学年の児童が楽しめるようにした。 ・10級～1級までの問題をクリアしていき、すべての検定に合格したら「博士」として認定した。認定証を学校長から授与してもらうことで児童への意欲につなげた。
--

(別添資料)

調べ学習に使った本

- ・わくわくずかん こんちゅうはかせ
- ・わくわくずかん しょくぶつはかせ